

1. 採用職名 教授、准教授または講師
2. 所属 大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻
3. 専門分野 リサーチ
4. 採用人数 1名
5. 担当科目等 学部・大学院におけるリサーチ領域（現代文化芸術に関する人文・社会科学）における講義・演習、修士・博士論文指導等（アートマネジメント、キュレーション領域の学生の論文指導を含む）学務・大学院運営業務等
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなす）
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 (1) 博士号 (Ph. D.) を有するか、又はこれと同等以上の能力及び研究実績があること。英語圏大学院における修士号 (MA) 以上の学位が望ましい。  
(2) 現代文化・芸術（現代美術、音楽、思想・哲学、文化研究、映像、メディア、ポピュラー文化、フェミニズム等のうちいずれか）に関する優れた業績を有すること  
(3) 授業（講義・演習）と学内業務に支障のない日本語能力を有すること  
(4) 英語による講義・演習、英語論文の指導ができること  
(5) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること
11. 採用予定日 令和4年（2022年）4月1日  
※東京藝術大学の規定により、定年（満67歳）を上限として教授、准教授には10年、講師には5年の任期が付される（ただし再任可）。
12. 提出資料 (1) 履歴書（写真貼付、携帯電話番号、メールアドレスなど確実な連絡方法を明記）  
(2) 作品・研究業績一覧表  
(3) 主要業績3点（著書・論文など）。また活字以外のメディアによる業績があれば参考資料として添付することができる。  
主要業績についてはそれぞれ400字程度の解説を付すこと。  
(4) 本学において実現したい教育研究に関する1200字程度の文章（書式自由）  
※提出された個人情報採用に関する業務・連絡・手続き以外の目的に使用することはない。  
※希望者には提出書類を返却する。郵送を希望する場合は、必要な額の切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒を同封すること。宅配便等を希望する場合は送付票（着払い）に記入の上、返信用封筒と共に同封すること。
13. 選考方法等 第一次審査：書類選考（8月中旬の予定。選考結果は書面にて通知する）  
第二次審査：面接（必要に応じて、模擬授業等を求めることがある）  
令和3年9月上旬ごろの予定。一次審査選考結果通知時に詳細を通知する。  
（応募にかかる旅費等の経費は応募者の自己負担とする）  
※審査内容等の選考経過は一切公表しない。
14. 応募期限 令和3年7月6日（火）17時必着（郵送（書留）、ゆうぱっく又は宅配便で、配達記録が残るものに限る、持参不可）
15. 提出先 〒120-0034 東京都足立区千住1-25-1  
東京藝術大学千住校地事務センター総務係 宛  
※必ず書留郵便とし、表に「大学院国際芸術創造研究科教員応募資料在中」と朱書すること。
16. 問合せ先 東京藝術大学千住校地事務センター総務係（担当：佐藤）  
Tel：050-5525-2724/Fax：03-5284-1574/E-mail：tomoyuki@off.geidai.ac.jp